

い と だ

議会だより

第43号

令和6年
9月定例会

令和6年11月発行
(2024年)

福岡県糸田町議会



スポーツ少年団 バドミントン部の皆さんだよ



- p 2 まちはどうなっちょうと
- p 4 一般質問(町政を問う)
- p15 研修報告
- p16 委員会審査

経営が厳しい平成筑豊鉄道



平成元年10月の開業以来、地域の生活を支えてきた平成筑豊鉄道だが、近年は沿線人口の減少や少子高齢化で利用者が減少、施設の老朽化等で経営が厳しくなっている。

今後同様に維持するためには糸田町を含めた沿線地域の負担が増えてしまうので、法定協議会を設置して、利用者が困らないための検討がされる。

金田駅から田川後藤寺駅までの糸田線は1日平均372人が乗車してるんだって。



▲10月1日広報委員全員で撮影活動

糸田町内の駅

豊前大熊駅



松山駅



糸田駅



まちは どうなっちゃうと



資源物拠点回収ボックス設置



循環型社会*の一環として、段ボールや新聞などの再利用や再資源できる物を回収するためのボックスを役場の来客用駐車場に新しく設置したよ。

設置費用は基礎工事を含めて約254万円だよ。
*循環型社会…ごみが出ないようにしつつも、使える資源を捨てずに活用し、多くの資源を循環させることで地球環境へ負担をかけないようにする社会のこと。



資源回収ボックスの入れ方

新聞・雑誌・段ボール



ひもで縛って入れるんだって。段ボールは留め具も外してね。

牛乳パック・食品トレイ



洗って入れるんだって。牛乳パックは開いて入れるみたい。

設置場所

糸田町役場 来客駐車場

開放時間

月曜日～金曜日 午前7時～午後7時

※祝日や時間外は施設、年末年始は町広報誌やホームページでお知らせ

回収できるもの

☑ 古紙(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パックなどの紙パック)

☑ 容器包装プラスチック(食品トレイ)



町政を問う!!



たけだ 照美
竹田 美

町政を問う

跡地利用については、そういうことも含めて考えていきたいというふうを考えている。

問 病院移転の前にグラウンド整備が必要ではないか。
早急に代替地を模索して、健全な、まずは町民または利用者が安心して利用できるグラウンドの整備が必要じゃないかと思うが、どう考えるか。

問 病院移転の前にグラウンド整備が必要ではないか

答 戸石グラウンド、学校の利活用等を考えている

ナイター施設がなくなるが、田川市郡、どこもグラウンドを抱えているので、利用に対する補助制度は、すぐにでも考えていきたい。

答 町民グラウンドの代替地だが、今ほど町民グラウンドを立派にはできない。あそこまでの施設は難しいかも、だが戸石グラウンドを考えている。それから、利用していない町有地、例えば北区グラウンドとか、プールなんかも含めて、遊び場確保については、そういうところも考えている。それともう一つは、学校が正直、年間170日ぐらいしか稼働していないという事実があり、学校の利活用についても当然考えていく。

問 病院跡地で、町道を広げるとか、病院の奥の住民の方が困っているが、病院移転後は、どういう考えか。

答 今、種々の考えで模索しているという状況で、具体的にこうというのは、ちょっと明確に言えない。やはり、緊急時のためには、ある程度の道幅の拡幅も考えとかならないかと思っており、跡地利用については、そういうことも含めて考えていきたいというふう

問 病院移転後の跡地はどうするのか

答 今はまだ明確には答えられない



問 し尿処理問題の進捗状況について
答 現在、裁判中ということもあり、組合としても対応は変えない



森下 喬廣 (10ページ)
● 町立病院の赤字解消について
● 教師の働き方改革について
● し尿処理の裁判所決定に係る住民対応について
● 文化財の活用について

竹田 照美 (5ページ)
● 病院移転の前にグラウンド整備が必要ではないか
● 病院移転後の跡地はどうするのか
● し尿処理問題の進捗状況について

谷口 輝昭 (11ページ)
● 教育の一環として生徒に昇き山を体験させてはどうか

木下 智康 (6ページ)
● 町立病院について小児科のあり方
● コロナ定期接種レプリコンワクチンについて
● 戦争で犠牲になった方々のご冥福と世界平和を祈るため、平和の鐘を鳴らそう
● 子どもの学力が田川地区は低いと言われている

松瀬 征行 (12ページ)
● 糸小、糸中学校の留守番電話の設置について
● 「会計年度職員」の再度任用にあたっての職員の留意点
● 会計年度任用職員の解雇の理由について
● 会計年度任用職員の募集方法は
● 会計年度職員は公務員なのか。副業は。

仲島 誠一 (7ページ)
● 遠隔手話、通訳サービス導入について
● 物価高騰の対策について
● 身寄りのない方の実態をふまえ、高齢者の見守り等の現状課題は
● 子どもたちの遊び場、居場所について

小嶋 康子 (13ページ)
● こども家庭センターの取り組みを問う
● 避難所の環境改善を問う
● 暑さをしのぐ休憩場として、スーパーやアリーナ等にクーリングシェルター設置
● 木造住宅の耐震化をどう進めるか

早麻 雄三 (8ページ)
● 廃棄物行政の課題と解決への具体策とは
● 文化財の保存状況
● 教育と普及活動

山田 陽一 (14ページ)
● 学校教育の取り組みについて
● 道の駅の資産について
● 敬老祝金過去の制度70歳代3千円、80歳代5千円、90歳以上7千円の復活を問う

中原 詔蔵 (9ページ)
● 水道水本管に布設されている石綿管の問題を問う
● 不登校児童生徒の学校健康診断の実施について

執行部

総務課	防災管財課	税務町民課
地域振興課	人権推進課	教務課
健康福祉課	子育て支援課	建築課
土木課	町立緑ヶ丘病院	

※一般質問/
議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、各議員が要約したものを掲載しています。

一般質問

9月定例会では、10人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は5ページから14ページです。

全文が知りたい人は、議事録を閲覧できるよ!





なかしま せいいち
仲島 誠一

問 遠隔手話、通訳サービス導入について

問 手話が必要とする方に向けて、離れていてもスマートフォンやタブレット端末で出来る遠隔手話、通訳サービス

答 スムーズな対応が出来るように心がけたい

答 職員による窓口での手話対応は出来ていないが、筆談による対応で時間はかかるが、伝わらなかつたという場面はない。現在、福祉サービスとして手話通訳者派遣事業を実施し、病院受診の際等に利用する事が出来るようになっている。
手話の出来るオペレーターを映し出して、オペレーターを介して手話を言葉に、あるいは言葉を

答 スの導入運用をどう考えているか。

手話に変換する遠隔手話サービスは、色々な会社や法人等がサービス提供を実施している。そのような外部サービスも含めてスムーズな対応が出来るように心がけたい。



問 小児科に対する町民の方の声「かかりつけ医じゃないからという理由で診てもらえなかった」「お薬手帳がないと診てもらえなくて帰らされた」これは事実か？

答 医師の判断で診れない場合もあるかもしれない

ることがあった。

答 医学的配慮からお断りする件は仕方ない。

問 高熱が出た場合も、子どもの命に関わる事なので、小児科があるのだから診てあげていただきたい。今後の対応を教えてください。

答 確かに数件お断りする事例があった。かかりつけ医に診てもらおう方がいいという事に関しては、発熱後結果が出ないことが多い。一旦は解熱剤があれば使用していただいてという判断をした。
お薬手帳の関係は、今の投薬状況が分からないという事で、お断りする

答 今後そういうこととができるように、ゼロにすることは約束できないが、できるだけ対応するように指導はかけていきたいと思う。

問 コロナ定期接種レプリコンワクチンについて

答 当院は入荷して接種することは、今後考えてない

問 全国で10月から始めるコロナ定期接種レプリコンワクチンについて、町の対応は？

答 当院としては、メッセンジャーRNAワクチン類については、今後接種しない方針。レプリコンワクチンは自己増殖するメッセン

ジャーRNAワクチンなので、入荷して接種することは今後考えてない。

問 ワクチン接種における副作用の懸念があるが、病院として今後の対応は？

答 今後新型コロナウイルスワクチンは、当院の方針は日本製で副作用が少なく組替たんぱくワクチンの2種類、武田薬品、塩野義製薬のものを考えているが、実はまだ市場に出回っていないので入荷次第開始する。10月の接種開始には間

に合わない。

問 1年前議会で副作用について質問した。1年たった今、副作用、後遺症や亡くなられた方が多数ニュースになってきたがどう思うか？

答 ワクチンの副作用について正直詳細に把握してない。あくまで打つのは任意。皆さんの判断で接種していただく。
国から強制的に打てというような指示もきていない。



問 物価高騰の対策について

問 子どもの学力が田川地区は低いと言われて
答 学力向上プランを作成し、取り組んでいる学習しやすい環境づくりに全力で取り組む

問 戦争で犠牲になった方々のご冥福と世界平和を祈るため、平和の鐘を鳴らそう
答 一度立ち止まってみんなで大変重要。前向きに検討する。



答 国の動向を注視し情報があれば出来る事は努める

問 お米に関しては価格が2倍近く上がり、物価高騰により家計は苦しい状態になっている。全国的に問題になり、もう少ししたら落ち着くという意見もあるが、物価高騰への対策はどう考えているか。
答 国の対策として非課税世帯や直近では均等割のみ課税世帯まで対策とした給付金を数年間実施。

別に町における事業として、各課から支援を実施してきた経緯もあり、一部は一般財源で実施したものもあるが、多くは国からの補助金を基に実施。
今後、改めて国が示す給付金や活用出来る補助金があれば、いち早く情報を入手し、実施する際には早急に対応に努めたい。

問 身寄りのない方の実態をふまえ、高齢者の見守り等の現状課題は
答 受けられるサービスを拒否する方もいる。必要な支援提供に努めたい。
問 子どもたちの遊び場、居場所について
答 老朽化整備を含め遊び場確保を検討

答 過去20回以上程、一般財源もあるが、多くが交付金を使った住民への補助をおこなってきた。単費でというのは難しい。国の動向を注視し、情報があればいち早く対応できるように努めていきたい。



なかはら しょうごう
中原 詔蔵

問 アスベストは、発がん性の高い物質であると明らかにされている。平成6年に国政で石綿新法が制度化され、

問 水道水本管に布設されている石綿管の問題を問う

答 令和10年度を目途に布設替えを実施していく

その後平成18年2月に石綿による健康被害者救済に関する法律が施行されている。石綿アスベスト管については、厚生労働省が管を通過した水道水の健康影響について、見解が述べられている。それは水道水の中のアスベストの存在量は問題になるレベルではないとのことであった。しかし必ずしも安全とは言われていない。平成19年6月議会で、



本町の石綿管布設状況を述べた。17地区で合計3千420メートルであったが、今日までの地区の石綿管の交換進捗状況を問う。

答 田川広域水道企業団に確認したところ、糸田町には石綿セメント管が今現在1千150メートル残っている。前回答弁から約17年間で2千270メートル更新された。残っているのは6地区の1千150メートルである。残っている石綿セメント管については、令和10年度を目途に布設替えを実施する。

町政を問う



はやま ゆうごう
早麻 雄三

問 廃棄物行政の課題と解決への具体策とは

答 高齢者のごみ出し支援を現在検討している

問 廃棄物を取り巻く環境は多くの問題があり、人口減少と高齢化が進む本町のような地域では、ごみ出しが困難になるケースが散見される。また委託業者の人手不足の課題もある。廃棄物を取り巻く環境は複雑かつ深刻化しているなか、本町の現在の課題はどのようなものがあるか。

が減ることにより、若年層の労働人口が減り、委託業者の人材確保が困難になるなどの課題が考えられる。

問 それらの課題について、現在検討している、または既の実施している施策等があるか。

答 高齢者のごみごみの搬出が困難になり、適切なごみの分別が難しくなる。また人口

高齢者のごみ出し支援を現在検討している。国もこの支援に対して特別交付税で措置をおこなうとしており、安否確認を兼ねたご

町政を問う

み出しの回収は可能か協議を重ね、実施に向け検討していく。また事業者に対するサポートについても、十分協議していく。住民周知用のパンフレットを作成し、高齢者を含め分かりやすいものを作成予定。

問 文化財の保存状況 教育と普及活動

答 所有者と管理を協議、専門員とイベントを検討

問 文化財の活用について。町指定文化財の保存状況について、管理の方法等を問う。

答 町指定文化財は9つを指定しており、有形文化財などを持ち運びができるものについては、町民会館で保管している。ただ、高齢などで草刈りできない場合は職員が実施しているが、十分とは言えない。今後については、適切な管理ができるように所有者なども協議しながら、実施していきたい。



問 文化財の重要性を町民に理解してもらうための教育普及活動について、どのような考えか。

答 文化財担当が学校の要請に基づき、小学生3・4年生を対象

に、年1、2時間の出前授業といった普及活動をおこなっている。山笠や田植祭などの普及活動を実施するだけでなく、文化財の由来や歴史について教育活動の一環で実施できるように小学校とも協議をおこないたい。また、文化財に対する理解を深めてもらうため、文化財専門委員などの講演会や史跡めぐりイベントなどについて検討していきたい。

問 不登校児童生徒の学校健康診断の実施について

答 健康診断等の対応については特別な対応をしていない

問 文部科学省によると、令和4年度の全国の不登校小中学生の数は、約29万9千人で、10年連続で増加しているとのことである。不登校になったことで、健康診断が受けられず、後に健康に深刻な影響がおよぶ事もありうると述べられている。

また、学校保健安全法施行規則に未受診の場合、その理由がなくなつた後にすみやかに健診を実施することである。そこで、本町対象者の児童生徒がいるならば、この問題にどのように対応しているのか問う。

答 糸田小中学校にも、不登校児童生徒がいる。健康診断等の対応については、他の児童生徒と同様に実施日などメールやプリントで通知をしている。そのため特別な対応はしていない。ただ尿検査については個別に通知し、持参すれば他の児童生徒と同様に検査機関に送付している。内科は、小中学校それぞれ学年を3日間に分けて実施している。当日休んだとしても、別日で受診することは可能としている。





あき 輝昭
谷口



ひろ 喬
森下

問 町立病院の赤字解消について

答 黒字化を続けていくことで解消を目指す

問 約3億7千600万円の赤字解消方法は。

答 職員への質の向上、診療報酬改定に対する取り組み、人材育成につながる勉強会の実行等することにより経営改善をおこない、黒字化を続けていくことで解消を目指す。

問 その全員協議会における建設説明に関する受け止めは。

答 「専門家の意見を聞きながら、町民グラウンドを考えた」と明確に申し上げ、大き

問 総合メディカルの分析は平成23年度から平成31年度までの9年間。糸田町の人口は、令和22年には5千632人と予測されている。令和2年と比較すると32%減少する。それらを踏まえ令和14年度以降も順調な病院経営が可能であると判断するか。

答 公立病院であるためすべて黒字でいうことは難しいが、町からの繰出金をできるだけ少なくする。

な反対がなかった。議会として了承された」と理解した。

町政を問う

問 全員協議会とは、町政に関する重要な事件や町協議会内部の事項について協議するために開かれるものと解さ

問 し尿処理の裁判所決定に係る住民対応について

答 地元業者の保護も考えるが、今まで通り新規業者へのお願いをしていく

問 文化財の活用について

答 整理する中で、教育を手始めに、PRできるものを見つければ、担当課と協議を進めていきたい

問 教育の一環として生徒に昇き山を体験させてはどうか

答 前向きに検討する

問 上がってない。祇園祭は何が問題点で、県文化財にならないのか。

答 祇園山笠は、県下各地域で実施されており、比較判断が難しい。2点目、緊急的な保護措置の状況にない。

問 県文化財として要素はあるか。

答 要素は薄いとしても、県指定に

向けて引き続き働きかけをする。

問 祇園山笠祭は昇き山と曳き山の2種類で運営されている。この形を維持していくことは大切である。糸田祇園祭の紐をほどいてみると、糸田の山笠は昇き山で糸田祇園山笠祭は300年余りの歴史があり、須佐神社の祭礼である。宝永3年(1706年)辰年に京都郡今井(今の行橋)の祇園社より須佐神社に勧請された。山笠を立てたのはその翌年である。祭は2種類の山笠で運営され、昇き山も何台か参加をし糸田の伝統ある糸田祇園山笠として継続されているが、近い将来必ずや昇き山は1台減り、2台減り、気がついたら1台も昇き山が参加していない状況が考えられる。

問 教師の働き方改革について

答 教職員の長時間勤務を改善し質を維持向上させる

問 現在取り組んでいる内容、その背景および課題は。

答 小学校は、保護者への配布プリントのメール配信、学業費の口座振替への準備、専科事業の実施、校務支援システムの導入等を実施している。中学校は、部活動の活動時間の厳守、校務支援システムの導入等を実施している。その背景は、教職員の



▲糸田中学校

問 その課題の解決策は。

答 メール配信は、プリント廃止の意義を定期的に周知および設定方法の手伝いを実施。口座登録については、依頼を定期的に実施する。

答 伝統ある昇き山は絶やしてはならない。今後も継承していく必要がある。

糸田の宝である伝統ある昇き山を絶してはならない。この件についてどう思うか。

問 小中学校の生徒に教育の一環として、祭を通して糸田の文化歴史を学ばせ、昇き山を体験させることで糸田のよさを肌で感じ、脳裏に記憶させることで伝統ある

答 子どもたちに山笠に係る歴史の伝承を伝えることは、郷土愛を育むこととなる。課題等はあると思うが前向きに検討する。

答 子どもたちの愛郷心を育てる意味でも、山笠を子どもたちに体験させることは非常に有用なことだと思

町政を問う





こじま やすこ
小嶋 康子

問 こども家庭センターの取り組みを問う

答 包括的に伴走型相談支援をおこなう

問 出産直後のケア、ヤングケアラー等がある家庭訪問、養育環境を整える支援、産後ドゥーラや子育て世帯へのサポートをする支援員の養成、確保等を問う。

ヤングケアラーに関する相談支援や児童虐待に関する相談も受けている。保育所や子育て支援室、小中学校や学童クラブとも連携を密にし、必要な支援を必要な子どもに届



子育て支援課

答 妊娠の届出時から妊婦と面談をおこない、利用できる制度やサービス、給付金などの案内。虐待など保護を要する児童や養育支援が必要な家庭、保護者に対して、子どもに関係する機関で情報共有、連携をし、支援・援助をおこなう要保護児童対策地域協議会の事務局も子育て支援課に設置。

けることができるよう、包括的に伴走型相談支援をおこなうことも家庭センターをより身近に感じる取り組みを続けていく。多様な家庭環境等に対応する支援体制の充実と強化を図るため、人的、地域資源の開拓も含めて調査研究を進めていく。

答 改善できる部分は改善したい

問 床のマットの改善、トイレララー、ペットと一緒に避難したいが教室は使用できないか。

答 今年度は種類の違うマットの導入を予定している。通路を歩く音については心身を休めるためには、防災グッズでもある耳栓やアイマスクといった安眠

答 今年度は種類の違うマットの導入を予定している。通路を歩く音については心身を休めるためには、防災グッズでもある耳栓やアイマスクといった安眠

セットの導入を検討していく。トイレララーは費用が約1千500万円かかるかと聞いている。町においては避難所施設内のトイレが使用できなくなった場合に備え、マンホールトイレや簡易トイレの備蓄も多数そろえている。資機材のレンタルに関する協定を締結しており、その中に手配可能な範囲で仮設トイレの提供要請をすることができるとしている。

ペット可能な避難所は小中学校の2箇所。教室等の利用については、使用可能なかなどを協議したい。



まつせ まさゆき
松瀬 征行

問 糸小、糸中学校の留守番電話の設置について

答 留守番電話の設置を前提に前向きに検討する

問 教師の働き方改革関連。電話の多様な対応で時間を費やして、それから本来の業務に取りかかる為に長時間勤務となる。その防止の為に、糸田小中学校に留守番電話のセットの取り組み。

答 校舎53年・体育館50年・武道館40年。耐震化は満たず。校舎はエアコン完備、体育館は扇風機・冷水機等。武道館は扇風機・冷風機等準備。

答 令和5年度に学構想を立っている。総合調整して順番を決める。



糸田中学校の武道館

問 糸田中学校の校舎・体育館・武道館の建て替えについて。3施設共古く、特に体育館は酷暑の中、バレーボール・バスケット等蒸し暑い状態に生徒が置かれている。災害の指定避難所だが、猛暑の中、高齢者の熱中症防止の為に空調整備は必要不可欠だ。3施設の現状認識と建て替えの必要性は。

問 「会計年度職員」の再度任用にあたっての職員の留意点

答 再度任用についても適正に採用に向けて取り組み

問 採用方法・採用決定のプロセスについて。

答 採用する部署ごとに書類選考、競争（面接・筆記）試験で募集採用を実施する。順位を定めて町長が決裁。

問 再度任用の改正について。

問 令和2年4月から「会計年度任用職員制度」が施行され、退職手当や昇給等処遇改善が図られたが、最長1年限りの有期雇用で身分の不安定がある。本町の会計年度職員の実情について。

答 フルタイム職員65名、パート職員46名、合計111名。正規職員166名、全職員277名中、会計年度職員の比率は40%。人数

要望 私はパワハラや気に入らない職員を解雇するなど、恣意的な不採用など絶対にあってはならないので、職員へ適切な指導を求めたい。

答 令和6年6月総務省より、公募によらない採用の原則2回までを撤廃する。資格・経験の職種は引き続き選考による採用を実施する。それ以外の事務補助は、これまでと同様に公募で採用を実施する。

問 会計年度任用職員の解雇の理由について

答 条件付（最初1カ月の期間）で勤務が良好でない場合は解雇と懲戒処分関係

問 会計年度任用職員の募集方法は

答 町のホームページや町内回覧等の方法

問 会計年度職員は公務員なのか。副業は。

答 公務員だ。パート職員の副業は可能。

問 暑さをしのぐ休憩場として、スパーやアリーナ等にクーリングシェルター設置

答 施設関係課、民間事業にも協力をいただき利用しやすい状況を考える

問 木造住宅の耐震化をどう進めるか

答 補助金の限度額は60万円広く啓発

研修報告

議員関係ハラスメント根絶のための議員研修 7月11日

福岡県議会主催で県内の市町村議員を対象とした研修会が開催され、議会から5人が参加。上智大学法学部教授の三浦まり氏による「議会ハラスメントの防止に向けて」と題した講演を傾聴して、ハラスメントについて、定義や法体系、海外事例、具体的事例など、包括的に学ぶことができた。

◆出席議員… 白銀、早麻、仲島、小嶋、森下



▲ホテル日航福岡(福岡市)

京都郡町議会議員研修会

7月30日

京都郡町村議会議長会主催で研修会が開催され、議会から7人が参加。毎日新聞客員編集委員の与良正男氏による「岸田政権の行方」と題した講演を傾聴して、長年ジャーナリストとして活動してきた視点からの政治の見方は参考にすべき点が多くあった。

◆出席議員… 白銀、松瀬、早麻、小嶋、森下、中原、井手元



▲行橋京都自治会館(行橋市)

常任・議会運営委員長・副委員長研修会 8月19日

議会から正副委員長6人が参加。前沖縄県町村議会議長会事務局長の石垣安秀氏による「委員会制度の役割と運営について」と題した講演を傾聴して、地方自治体の議会運営における委員会制度の重要性とその具体的な運用方法の詳細等を学ぶことができた。

◆出席議員… 松瀬、早麻、竹田、小嶋、森下、中原



▲福岡国際会議場(福岡市)

問 学校教育の取り組みについて

答 小中学校と検討していく



やまだ よういち
山田 陽一

問 登下校の荷物軽量化対策について、平成30年に置き勉を提案した。「置き勉」とは教科書を学校に置いて帰るという事。小学校低学年のかばんの重さが平均7.7キログラムを毎日背負って登下校している。

答 小学1年生は国語と算数以外は置き勉を実施。2年生以上も授業時間が少ない教科は実施している。全科は家庭学習なども考え難しいが、タブレット学習を増やすなど学校と協議していく。

問 スマートフォンの取扱について、検索機能等、色々使い勝手も良く、GPS機能を使って防犯対策等もある。小中学校も持込み許可を考へるべきではないか。

問 町が支出金として最初900万円だったが、令和5年度決算では約7千620万円の純資産になっている。30万円未満の工事や補修は道の駅が支出しているが、30万円以上は町が支出している。

答 老朽化や建物の建て替え、自然災害における修繕等の問題もあるので、ある程度の積立ては大事。30万円以上は町が支出する道の駅との協定になっているので、次期改定が令和7年度なので見直しを検討していく。

町政を問う

どの対策、取り組みをしているか。

答 小学校年3回、中学校年2回、地震、火災、不審者での避難を想定し訓練を実施している。

問 道の駅の資産について

答 次期改定で見直しを検討



問 敬老祝金過去の制度70歳代3千円、80歳代5千円、90歳以上7千円の復活を問う

答 現状の88歳3万円、99歳5万円の制度を維持したい

総務文教振興常任委員会

主に、総務課・防災管財課・税務町民課・地域振興課・人権推進課・教務課に関する事項を審査調査します。

スケボー教室運営業務委託料 28万円 教務課

説明 糸田アリーナに設置しているスケートボード広場の利用促進のため、プロのスケートボーダーを招いて初心者向けの指導をしてもらう。



要望 補正予算案の金額が大きいので、1回限りではなく、年間を通じて教室を開く費用に充てるよう検討してもらいたい。

要望 きっかけを作るのは大事。せっかく作った施設なので、ぜひ有効活用してもらいたい。

県知事選挙費 約993万円 総務課

説明 来年3月に予定している福岡県知事選挙に係る費用。今後は投票場が糸田町役場の1箇所となる。



要望 投票の仕方が変更したことを漏れなく周知してもらいたい。町民の方にも協力してもらい、周知するも良いと思う。

要望 選挙の投票場が1箇所になったことにより投票率が落ちないようにしてもらいたい。

建設厚生常任委員会

主に、健康福祉課・子育て支援課・建築課・土木課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

地域おこし協力隊活動業務委託料 205万円 健康福祉課

説明 健康増進対策の一環として、スポーツ指導に特化した地域おこし協力隊員を招くための委託料。町の健康教室やトレーニングルームでの指導、新しい企画を実施してもらう。



児童手当の制度改正に伴う補正 4,200万円 子育て支援課

説明 10月からの児童手当の制度改正に伴い、支給額が増額となる家庭が増えることによる補正。改正の内容は下記のとおり。



- ①所得制限の撤廃
- ②支給期間が中学生までから高校生卒業まで延長
- ③第3子以降の支給額が3万円に増額、カウント方法の変更
- ④支給回数が年3回から6回に変更

ごみ分別冊子作成代 45万円 税務町民課

説明 来年4月からごみ処理場が大任町の新施設に移行することに伴い、ごみの分別方法が変更となるので、周知用のパンフレットを作成するための費用。



学校公用車(糸田中学校) 約31万円 教務課

説明 役場の公用車1台を中学校専用で使用するための費用。今まで先生が自家用車でおこなっていた不登校生徒宅への家庭訪問、下校時の見守りやケガで緊急時の病院への搬送等といった業務を中学校の公用車で対応する。



放課後児童クラブ備品購入費 約765万円 子育て支援課

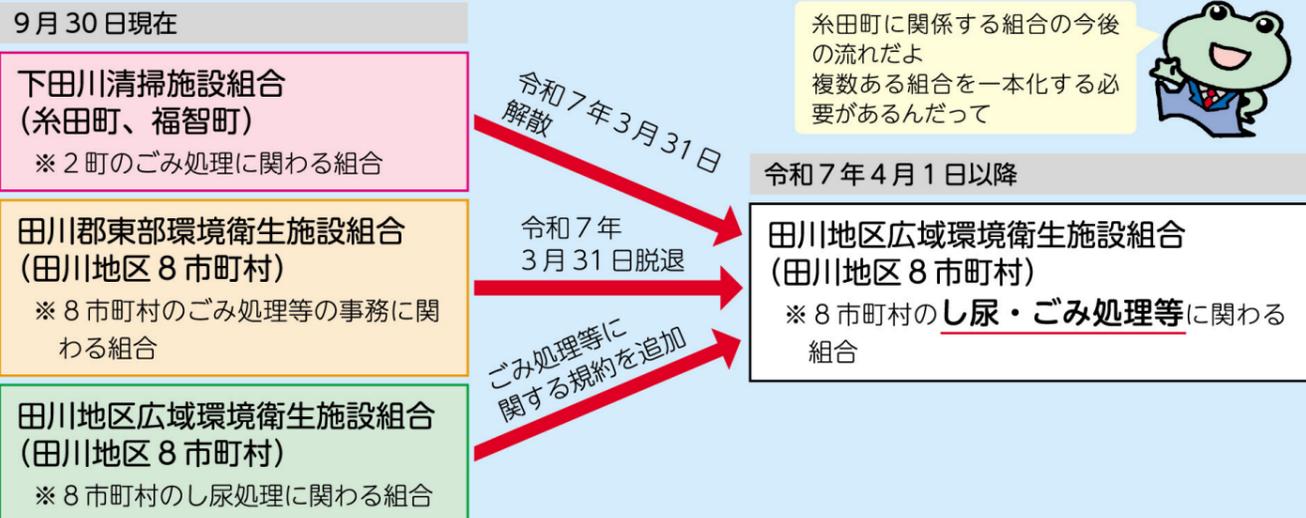
説明 放課後児童クラブで使用する机やカーテン、複合プリンター等を購入するための費用。ふるさと応援基金から全額支出する。



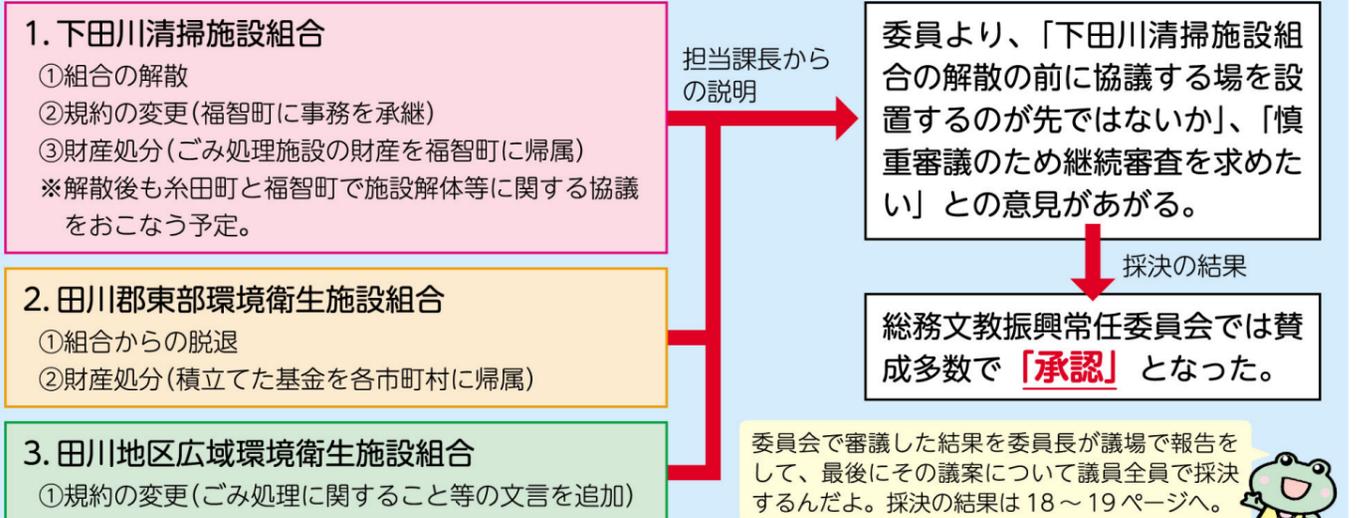
新ごみ処理場稼働に伴う議案の審議(総務文教振興常任委員会)

税務町民課

ごみ処理・し尿処理関係の組合の現在の状況と今後の流れ



今定例会で上程されたごみ処理関係の議案のまとめ



議案第44号から49号までの討論一覧 (一部要約・抜粋)

議案第44号 下田川清掃施設組合規約の変更について

反対討論(山田)

下田川清掃施設組合の事務を解散した場合に福智町がその事務を承継するとなっているが、どのような事務を承継するのか、色々と私たちに分かりやすくしていただきたい。なぜかと言うと、今問題がある。その件が後を引いているので、今後、同じようなことにならないように詳しく、中身を精査した後でいいのではと思う。

賛成討論(森下)

本議案は、下田川清掃施設組合を解散するにあたり、事務の承継をあらかじめ規約に定めておくものであり、これは至極真っ当な事務手続きである。特段、反対するような性質のものではない。また、本議案に反対することは、すなわち下田川清掃施設組合の解散に反対することと同義であり、それは住民に多大なる混乱を招きかねない。

議案第45号 下田川清掃施設組合の解散について

反対討論(山田)

慎重審議をしていただきたい。解散するにあたっては残された課題がある。それをクリアした後にしていかないと、解散した後に色々な問題が残る。そういったことを十分に慎重審議した後で解散をすればいいと思う。

賛成討論(森下)

本議案は、令和7年4月1日より田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理を開始するにあたり、令和7年3月31日をもって下田川清掃施設組合を解散するものである。この解散は、福岡県知事に届け出る事務手続き上必要なものであり、何ら反対する性質のものではない。

議案第46号 下田川清掃施設組合の解散に伴う財産処分について

反対討論(山田)

財産は、福智町に帰属するとなっている。諸々の土地や建物を含め、色々と財産がある。福智町に帰属するにあたっては、何ら問題はないと思っているが、他にも、この財産の件でクリアできていない問題がある。慎重審議をしていくべきだと思う。

賛成討論(森下)

本議案は、議案第45号の下田川清掃施設組合の解散に関連するものであり、当然必要なもの。また、財産処分に関する協議書の内容についても合理的であり、適切なものと判断する。

議案第47号 田川郡東部環境衛生施設組合からの脱退について

※異議があり、討論なしでの起立採決

議案第48号 田川郡東部環境衛生施設組合からの田川郡川崎町、田川市、同郡糸田町及び同郡福智町の脱退に伴う財産処分について

※異議があり、討論なしでの起立採決

議案第49号 田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について

反対討論(木下)

一般処理廃棄物収集および運搬をおこなうとすることや、浄化槽法提出を業務許可に関することは、全協および委員会において担当課長より説明があり、委託は、町がおこなうとの説明があった。委託は糸田町がおこなうことは理解しているが、施設の許可は組合にある、また、組合長の一存で決められかねない。糸田町議会から組合に規約を制定してもらおうようお願いしたところ、「そのことは議事録に残すから大丈夫」という法的根拠のない回答をもらった。そもそも、広域環境衛生組合は議事録の情報開示請求ができるのかも分からない。このような回答で、議員たちは納得しているとは思えない。

賛成討論(森下)

本議案は、令和7年4月1日から田川地区広域環境衛生施設組合において、ごみ処理等の共同事務を処理するために必要な手続きである。本議案の内容は至極真っ当なものであり、特に反対するような性質のものではないが、当該組合の権能に関するものがそのまま据え置かれている状況に一抹の不安を禁じえない。すなわち、し尿処理業務でおこなわれた営業区割り処分と同じようなことが生じないかという不安がある。現状では、営業の許可等は組合長の権能となっており、その決定過程について記されたものはない。

し尿処理業務では、副組合長との協議を経て、営業区割りが決定されるという通常の過程を経ずに、副組合長に知られることなく区割り決定がおこなわれてきた。このようなことが繰り返されてはならない。当該組織は合議体である以上、民主的な決定過程によって許可等が為されるべきである。

しかしながら、それが為されていないことを理由に、本議案に反対することは、令和7年4月1日より糸田町がどこにもごみを搬入することができない状況を生じさせる可能性を生み、そのことは住民に多大な不利益を被らせることになり、最も避けなければならない事態である。

田川地区広域環境衛生施設組合長に対し、許可等に関する事務を通常の行政プロセスを経よう要望し、そのことについて前向きな回答をいただいている状況も加味し、本議案に対し、賛成を表明する。

また、スポーツ施設等の管理運営に関すること、スポーツ施設をつくるという話は聞いていたが、予算規模8億4,000万円。過疎債とスポーツくじ助成金を使うと聞いていたけれども、糸田町の負担金・必要費用は幾らか、まったく説明のないまま規約に定めようとしている。このように何も説明のないまま、規約に定めることは、私は賛成することができない。

令和6年第3回糸田町議会定例会(9月11日～9月20日)

Table with columns: 件名, 結果, 詳細. Lists various council resolutions and their outcomes (e.g., continuation, decision, adoption).



投票方法: □は賛成 □は反対. 議長に表決権はないため「-」としています。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。

Table showing voting results for each council member (谷口, 白銀, 松瀬, 早麻, 仲島, 竹田, 山田, 小嶋, 森下, 木下, 中原, 井手元).



議長交際費 執行状況(令和6年7月～9月)

Table showing council president's entertainment expenses: 7月12日 香典代1件 10,000円; 8月13日 初盆(5,000円×5件) 25,000円; Total 35,000円.



入札結果

Table with columns: 工事名, 業者名, 予定額(円), 最低制限価格(円), 金額(円), 落札率(%). Lists construction bids and their results.

こんにちは♡いとだまちぎかいです!

人材バンク講座 男声合唱団コール・ダディ糸田

男声が織り成す 4部合唱



平成24年に結成して初めて歌った曲は、その年の敬老会で「赤いやねの家」と「上を向いて歩こう」を歌いました。



男性コーラスに入りませんか?
団員募集中です!



とどろきよしゆき
代表 轟良幸さん

男性だけの声は美しい響きがありますよー
心から楽しくなりますね



4部合唱はむずかしー



▲とても厳しく、そして優しい大田先生

隣の声に引っ張られるー



ああ〜津軽海峡冬げ〜しき〜



2024 筑豊合唱祭に出場 (6月23日ユメニティのおがた)

糸田アリーナの多目的スタジオ出入口に段差があって、ピアノが収納しづらいです。

町に要望は!



建替えが進んでいる町立病院のイメージ図やパース絵を早く見せてほしいですね。建替えに向けての流れを町民にも分かりやすく「見える化」してもらいたいです。

アンケートからの声だよ



- ★ごみ袋が高いので困っている
- ★公園が欲しい

編集後記

今回は人材バンク講座の男声合唱団コール・ダディ糸田を取材しました。男声のみで構成されるハーモニーはとても心地良かったです。

議会広報
常任委員会

委員長 小嶋 康子
副委員長 森下 喬廣

委員 谷口 輝昭
委員 白銀 秀樹

委員 木下 智康
委員 中原 詔蔵

★糸田祇園山笠のフォトコンテストの写真を、ホームページに載せて欲しい